

2020年度 学習支援計画書

授業科目区分	科目名 [英文名]		単位	N	S	M
共通専門科目	スポーツ経営学 [Sports Management]		2			
授業形態	担当教員名			科目コード		
講義	太田 あや子			NSM-S2024		
この授業に関する資格						
教員免許（保健体育）、スポーツ栄養士、スポーツ指導者等共通科目、アシスタントマネジャー、アスレティックトレーナー、スポーツクラブインストラクター						
この授業のキーワード		授業概要				
1	スポーツ産業	「スポーツを売る」、「スポーツで売る」業界の「人」「金」「モノ（サービス）」「情報」を利用した売る仕組みを学ぶ。 フィットネス・スポーツクラブ産業の現状を経営学の視点から理解する。 マーケティングの4Pからスポーツ・フィットネス産業を分析的に理解する。				
2	フィットネス産業					
3	スポーツマーケティング					
学習の到達目標						
健康、フィットネス、スポーツ、体育の管理運営に関する現状を把握し、当該業界のモノ、サービス、人、金、情報の流れを分析し、経営学的な側面を理解する。						
回	テーマ	授業内容				AL
1	ガイダンス	授業計画、スポーツ経営学の対象領域とその意味				
2	フィットネス業界(1)	産業の概要と現況、産業界発展の社会・経済的背景				
3	フィットネス業界(2)	プログラムのデザインと施設機器の管理				
4	フィットネス業界(3)	営業システム				
5	フィットネス業界(4)	人材と資格、組織運営				
6	スポーツマーケティング(1)	マーケティングミックスの4P（スポーツシューズの事例から）				
7	スポーツマーケティング(2)	スポーツマーケティングの事例研究（プロスポーツの事例から）				
8	スポーツマーケティング(3)	スポーツマーケティングの事例研究（Jリーグチームマネジメントの仕事の事例から）				
9	スポーツマーケティング(4)	スポーツマーケティングのまとめ				
10	スポーツ用品産業	スポーツ用品産業の概要と現況				
11	総合型地域スポーツクラブの経営	総合型地域スポーツクラブ経営の概要とその役割				
12	公共スポーツ施設の経営	指定管理者制度				
13	学校体育の経営	学校体育の経営管理				
14	スポーツ産業の事例	スポーツマネジメントの事例研究				○
15	顧客満足	期待と満足度から顧客を理解する				○
試験等						
教科書及び参考図書						
教科書（購入）：公認スポーツ指導者テキスト（公財）日本スポーツ協会Ⅰ、Ⅱ スポーツ産業論、大修館書店						
準備学習・事後学習						
準備学習（週1.5時間）：次回のテーマに関するニュースをインターネットや新聞、テレビ等で収集しておくこと。 事後学習（週1.5時間）：返却されたワークシートを振り返り、キーワードを確認しておくこと。						
課題に対するフィードバックの方法						
毎時限ワークシートを回収し、テーマごとにキーワードの確認をする。						
成績評価の目安と方法						
筆記試験 70% 平常点 30% 平常点にはフィットネスクラブ運営に関するレポートを含む						
評価	成績評価別の到達度					
S	スポーツ経営学について十分に理解し、専門職に就くための準備ができています。					
A	スポーツ経営学について十分に理解している。					
B	スポーツ経営学についてよく理解している。					
C	スポーツ経営学について理解している。					